

201100
201111
201203
201303
201403
201503
201603
201703
201803
201903
202305

フジフィルム スクエア 企画写真展

広川泰士写真展

2023-2011 あれから



宮城県気仙沼市 2023年4月
©Taishi Hirokawa

2023. 9/22 Fri.—10/12 Thu.

会期中無休 入館無料 10:00-19:00
[最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで]

FUJIFILM SQUARE

フジフィルム スクエア
〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目7番地3号
東京ミッドタウン・ウェスト1F
TEL: 03(6271)3350 (10:00~18:00)

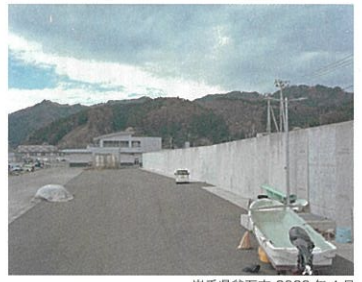
主催: 富士フィルム株式会社
協力: 広川事務所
企画: コンタクト

フジフィルム スクエアは、2023年9月22日(金)から10月12日(木)まで、広川泰士写真展「2023-2011 あれから」を開催いたします。広川泰士氏は、1974年、写真家として活動を開始して以来、ファッションや広告等の写真をはじめCM、映画撮影など多様なメディアで幅広い活躍を続ける一方、地方に暮らす人々にデザイナーズ・ブランドの服を着せて撮影した異色のポートレート『sonomama sonomama』や、自然と人工物の風景によって地球の営みと人間存在の関係性を問いかけた『BABEL ORDINARY LANDSCAPES』など、独自の視点で多くの優れた作品を生み出し、高い評価を得ている写真家です。

本展は、2011年から現在まで、東日本大震災の被災各地の風景とそこに暮らす家族のポートレートという2本の軸で続けている広川氏の定点観測を初めて展示します。2011年の東日本大震災発生時、想像を絶する津波の被害の様子を知り、「何ができるかを考えていたが、気づくと体が動いていた」広川氏は、目的地も決めぬまま支援物資を積んだ車を北へと走らせていました。まだ水の引かない被災地には、水の中に浮かぶアルバムや写真、かつて家がかった場所で家族の写真を探す多くの人たちの姿があり、広川氏の記憶に深く刻まれることとなります。2011年10月地元での縁がつながり気仙沼市役所の一角で、撮影を希望する被災した家族の撮影会を無償で開催。以来、新型コロナウイルスの感染拡大で自粛を余儀なくされた期間を除き、現在に至るまで毎年、撮影会を継続しています。並行して釜石、陸前高田、気仙沼周辺の定点観測撮影も12年間にわたり継続。今回、これらの記録と家族たちのポートレートを同時に展示することで、あらがいのない大きな自然の力で破壊されたランドスケープと、根底から覆された人々の営みが、震災前とは姿を変えながらも時とともに修復されていくプロセスを、新たに考える契機となる写真展です。

■ 2024年6月7日(金) - 6月19日(水)

富士フィルムフォトサロン 大阪にて、巡回展を開催予定。



岩手県釜石市 2023年4月



岩手県釜石市 2018年3月



岩手県釜石市 2014年3月



宮城県気仙沼市 2023年4月



宮城県気仙沼市 2014年3月



宮城県気仙沼市 2011年4月



宮城県気仙沼市 2013年3月



宮城県気仙沼市 2019年3月



宮城県気仙沼市 2017年3月



宮城県気仙沼市 2011年10月

©Taishi Hirokawa

フジフィルムスクエア 企画写真展 広川泰士写真展 2023-2011 あれから



広川泰士
(ひろかわ・たいし)

神奈川県生まれ。世界各都市での個展、美術展への招待出展多数。写真集『sonomama sonomama』『STILL CRAZY nuclear power plants as seen in Japanese landscapes』『SOUNDS FROM THE PLANET - 惑星の音-』『TIMESCAPES - 無限旋律-』『Whimsical Forces - 時のかたち-』『BABEL ORDINARY LANDSCAPES』『Fuji Sun』『Bus Stops in L.A. 1974-75』他。講談社出版文化賞、NY.ADC賞、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞、日本写真協会年度賞、東川町国内作家賞、他受賞。ロサンゼルスカウンティ美術館、プリンストン大学美術館、サンフランシスコ近代美術館、ミュンヘン レンパッハハウス美術館、フランス国立図書館、東京都写真美術館、東京国立近代美術館、他で作品が収蔵されている。

<http://hirokawa810.com/>

FUJIFILM
Value from Innovation

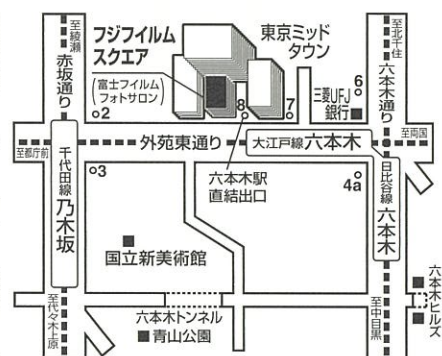


フジフィルム スクエア

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3 東京ミッドタウン・ウェスト1F
TEL: 03-6271-3350 (10:00~18:00)
都営大江戸線「六本木駅」8番出口と直結
東京メトロ日比谷線「六本木駅」地下通路より徒歩約4分
東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩約5分

THIS IS MEGENAT 2023 富士フィルムフォトサロンは、2023年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MEGENAT 2023」の認定を受けております。

*会期中にトークイベントを予定。同名写真集の刊行を予定。
*祝花は固くお断り申し上げます。*写真展はやむを得ず中止・変更させていただきます。ウェブサイト・電話でご確認ください。



201111
201203
201303
201403
201503
201603
201703
201803
201903
202305

フジフィルム スクエア 企画写真展

広川泰士写真展

2023-2011 あれから



宮城県気仙沼市 2023年4月
©Taishi Hirokawa

2024.6/7 Fri.—19 Wed.

会期中無休 入館無料 10:00-19:00

[入館は終了10分前まで]

■広川泰士氏によるギャラリートーク

ゲスト: 仲西祐介氏(KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 共同ディレクター)

6月8日(土) 14:00-15:00

参加無料・予約不要・定員なし(展示会場内に座席はございません)

FUJIFILM 90
Value from Innovation 

富士フィルムフォトサロン 大阪

〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7

メットライフ本町スクエア(旧大阪丸紅ビル)1F

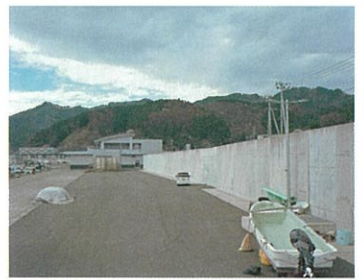
TEL 06-6205-8000

電話受付時間(平日10:00-18:00)

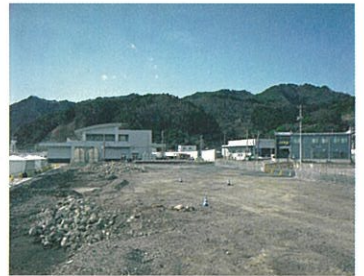
主催: 富士フィルム株式会社

後援: 大阪市教育委員会

協力: 広川事務所 / 企画: コンタクト



2023年4月



2018年3月



2014年3月



宮城県気仙沼市 2013年3月



宮城県気仙沼市 2019年3月



宮城県気仙沼市 2011年10月

©Taishi Hirokawa

宮城県気仙沼市



2023年4月



2014年3月



2011年4月

広川泰士氏は、1974年に写真家として活動を開始して以来、独自の視点でさまざまなテーマに取り組み発表された作品の数々は国内外で高い評価を得ています。

本展「2023-2011 あれから」は、広川泰士氏が、2011年に発生した東日本大震災から現在まで撮影を続けている被災地各地の風景と、そこに暮らす家族のポートレート、という2本の軸による定点観測の記録です。東日本大震災の発生時、想像を絶する津波の被害を知るや、車に支援物資を積んで目的地も決めぬまま東北に向かった広川氏は、いまだ引かない海水に浮かぶアルバムや写真、かつて自宅があった場所で家族の写真を探す多くの人たちの姿を目の当たりにします。同年10月、気仙沼市役所の一角で、被災した家族の中から希望する方たちを無償で撮影して以来、コロナ禍の自粛期間を除き現在に至るまで毎年撮影会を継続しています。並行して甚大な被害を受けた釜石、陸前高田、気仙沼周辺の変遷を定点観測のように撮影し続けています。

本展では、これら家族たちのポートレートと風景の定点観測を同時に展示することで、あらがいのない自然の力で破壊されたランドスケープと根底から覆された人々の営みが、震災前とは姿を変えながらも次第に修復されていくプロセスを、新たに考える契機となる写真展です。

本展は、昨年東京で開催され、大阪での展示も告知しておりましたが、本年元日に発生した令和6年能登半島地震は、まったく予期せぬ災害でした。開催の是非を再考いたしました。1995年に阪神淡路大震災を経験され、乗り越えてこられた関西の皆様にも本展をご覧いただき、能登で被災した方々のお気持ちにともに寄り添わせていただくため、予定通り開催することを決定いたしました。

被害に遭われた皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、広川氏の写真展を通じて、明日の「復興」を皆様と一緒に考える機会になれば幸いです。

フジフィルム スクエア 企画写真展 広川泰士写真展 2023-2011 あれから



広川泰士
(ひろかわ・たいし)

神奈川県生まれ。世界各都市での個展、美術展への招待出展多数。写真集『sonomama sonomama』『STILL CRAZY nuclear power plants as seen in Japanese landscapes』『SOUNDS FROM THE PLANET - 惑星の音-』『TIMESCAPES- 無限旋律-』『Whimsical Forces- 時のかたち-』『BABEL ORDINARY LANDSCAPES』『Fuji Sun』『Bus Stops in L.A. 1974-75』他。講談社出版文化賞、NY.ADC賞、文部科学大臣賞、経済産業大臣賞、日本写真協会年度賞、東川町国内作家賞、他受賞。ロサンゼルス カウンティ美術館、プリンストン大学美術館、サンフランシスコ近代美術館、ミュンヘン レンパッハハウス美術館、フランス国立図書館、東京都写真美術館、東京国立近代美術館、他で作品が収蔵されている。

<http://hirokawa810.com/>



宮城県気仙沼市 2017年3月

FUJIFILM 90th
Value from Innovation

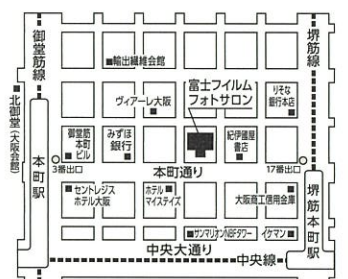
富士フィルムフォトサロン 大阪

〒541-0053 大阪市中央区本町 2-5-7
メットライフ本町スクエア(旧大阪丸紅ビル)1F
TEL.06(6205)8000
電話受付時間【平日10:00-18:00】



*祝花は固くお断り申し上げます。*写真展・イベントはやむを得ず中止・変更させていただきます。ウェブサイト・電話でご確認ください。

富士フィルムフォトサロンは、2023年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2023」の認定を受けております。



地下鉄 御堂筋線「本町」駅下車 3番出口より徒歩約5分
地下鉄 堺筋線「堺筋本町」駅下車 17番出口より徒歩約3分

フジフィルム スクエア 企画写真展

広川泰士写真展
2023-2011 あれから

2024. 6/7 Fri.—19 Wed.

会期中無休 入館無料 10:00-19:00
【入館は終了10分前まで】

宮城県泉仙沼市 2023年4月
©Taishi Hirokawa

20110
20111
20110
20130
20140
20150
20160
20170
20180
20190
20230

フジフィルム スクエア 企画写真展

広川泰士写真展

2023-2011 あれから

震災から12年間、家族と風景の定点記録。

2024年6月7日[金]-19日[水] 会期中無休

10:00-19:00 (入館は終了10分前まで) 入館無料

主催：富士フィルム株式会社 後援：大阪市教育委員会 協力：広川事務所 企画：コンタクト

■広川泰士氏によるギャラリートーク 6月8日(土)14:00-15:00

ゲスト：仲西祐介氏(KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 共同ディレクター)

参加無料・予約不要・定員なし(展示会場内に座席はございません)

postcard

FUJIFILM 90th
Value from Innovation 100th
1933年創業

富士フィルムフォトサロン 大阪

〒541-0053 大阪市中央区本町 2-5-7

メットライフ本町スクエア(旧大阪丸紅ビル)1F

TEL.06(6205)8000

電話受付時間[平日]10:00-18:00

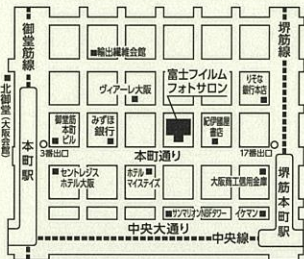


祝花は固くお断り申し上げます。 写真展イベントはやむを得ず中止変更させていただきます場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。



THIS IS
MECENAT
2023

富士フィルムフォトサロンは、2023年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2023」の認定を受けております。



地下鉄 御堂筋線「本町」駅下車 3番出口より徒歩約5分
地下鉄 堺筋線「堺筋本町」駅下車 17番出口より徒歩約3分

フジフィルム スクエア 企画写真展

広川泰士写真展
2023-2011 あれから

2023.9/22 Fri.—10/12 Thu.

会期中無休 入館無料 10:00-19:00

【最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで】

宮城県気仙沼市 2023年4月

©Taishi Hirokawa

20110
20111
20120
20130
20140
20150
20160
20170
20180
20190
20230

フジフィルム スクエア 企画写真展

postcard

広川泰士写真展

2023-2011 あれから

震災から12年間、家族と風景の定点記録。

2023年9月22日[金]-10月12日[木] 会期中無休

10:00-19:00 (最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで) 入館無料

主催:富士フィルム株式会社 協力:広川事務所 企画:コンタクト

FUJIFILM
Value from Innovation



〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3 東京ミッドタウン・ウェスト1F

TEL: 03-6271-3350 (10:00~18:00)

都営大江戸線「六本木駅」8番出口と直結

東京メトロ日比谷線「六本木駅」地下通路より徒歩約4分

東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩約5分

THIS IS MECENAT 2023 富士フィルムフォトサロンは、2023年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2023」の認定を受けております。

*会期中にトークイベントを予定。同名写真集の刊行を予定。
*祝花はかたくお断り申し上げます。*写真展はやむを得ず中止・変更させていただきます場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。

